

コースコード：RH-CUS

税抜価格：98,000円

日数：2日間

前提条件

Red Hat Enterprise Linux 6を利用したハンズオンによる演習を行いますので、Linuxのコマンドや操作方法について一通り知識があることを推奨します。（RHCT/RHCSAレベルの知識があることを推奨します）

受講対象者

KVMのインストールから運用に必要な技術、トラブルシュートなど行う方

コース概要

本コースは Red Hat Enterprise Linux に標準搭載の仮想化技術である KVM について、主に実習を用いたハンズオン形式で学習するワークショップです。参加者は最新の Red Hat Enterprise Linux を使用して、KVMのインストールから運用に必要な技術、トラブルシュートなどを、講義と実習を通して学習します。実際に使用しながら学習することで、短期間で使える技術を習得できます。

目的

KVMのインストールから運用に必要な基礎的な技術を習得する

アウトライン

- Red Hat Enterprise Linuxにおける仮想化
準仮想化と完全仮想化の違いを理解する
XenとKVMを比較し、違いを理解する
KVMの動作環境について確認する
- virt-managerを使用した仮想マシンのインストールと操作
libvirtを使用した仮想マシンの管理ツールの使い方に慣れる
virt-managerによる仮想マシンを作成する
virshにより仮想マシンを管理する
- 仮想マシンの管理
仮想ハードウェアの構成を理解する



想マシン定義ファイルを理解する

対話形式によるインストール方法を学習する

4. ホストの構成と管理

ストレージプールを理解する

イメージファイルの管理方法を理解する

仮想ネットワークとブリッジの違い、設定を学ぶ

5. KVMの詳細

KVMのモデルを理解する

メモリ管理について理解する

virtioによる利点を確認する

リソース管理方法を学習する

6. 仮想マシンのコンバート、マイグレーション

仮想マシンイメージのコンバート

ライブマイグレーション

ゲストイメージへのアクセス

セキュリティ

7. Red Hat Enterprise Virtualization の紹介

Red Hat Enterprise Virtualization 概要

Red Hat Enterprise Virtualization Manager

Red Hat Enterprise Virtualization Hypervisor